

しかま議会だより

第76号

令和3年6月1日発行



(絵) 児玉泰隆

2月・3月会議

令和3年度当初予算	2 P
令和3年度主な事業	4 P
予算審査委員長報告	5 P
補正予算(2月・3月会議)	8 P
一般質問(11名)	10 P
委員会活動レポート	22 P
活性化特別委員会委員長報告	23 P
新連載「風の人 土の人」	24 P

昭和4年9月17日に全線開通した仙台鉄道(キドッコ)が、船形山を背に花川橋梁を渡り四竈駅に向かう雄姿。

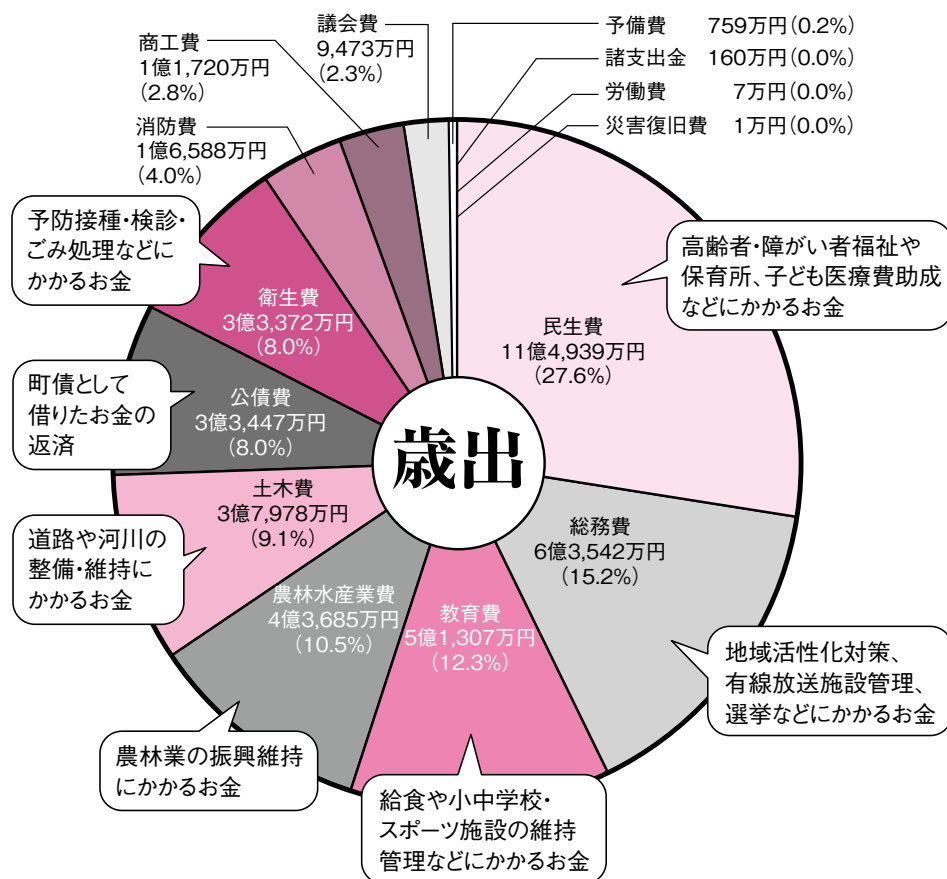
色麻からは、闇米?・白菜・炭などを仙台に運び、通勤・通学者もいた。

当時の色麻は、先進的であったと言える。

全会一致で可決

3月
会議

歳出 41億6,978万円



令和3年度当初予算額

一般会計	41億6,978万円
奨学資金貸付基金特別会計	1,408万円
工業団地整備事業特別会計	730万円
国民健康保険事業特別会計	7億8,820万円
後期高齢者医療特別会計	7,672万円
介護保険特別会計	7億8,337万円
介護サービス事業特別会計	201万円
下水道事業特別会計	3億6,239万円
水道事業会計	1億9,314万円
総合計	63億9,699万円

定例会3月会議を5日から18日までの会期で開き、令和3年度当初予算9件、令和2年度補正予算8件、和解及び損害賠償の額を定めること1件、条例の一部改正8件、町の境界変更関連議案2件、町道路線の変更1件と認定1件、色麻町長期総合計画の基本構想及び基本計画の策定1件、議決3件を全会一致で可決しました。

令和3年度の主な事業は、南大集会所整備事業、大原二号線舗装事業、防災行政無線デジタル化事業、町民体育館屋根塗装事業です。また一般質問は11人の議員により活発に行われました。

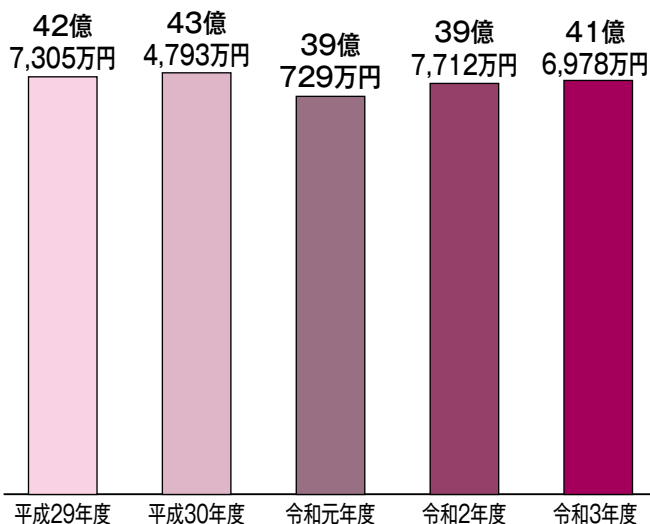
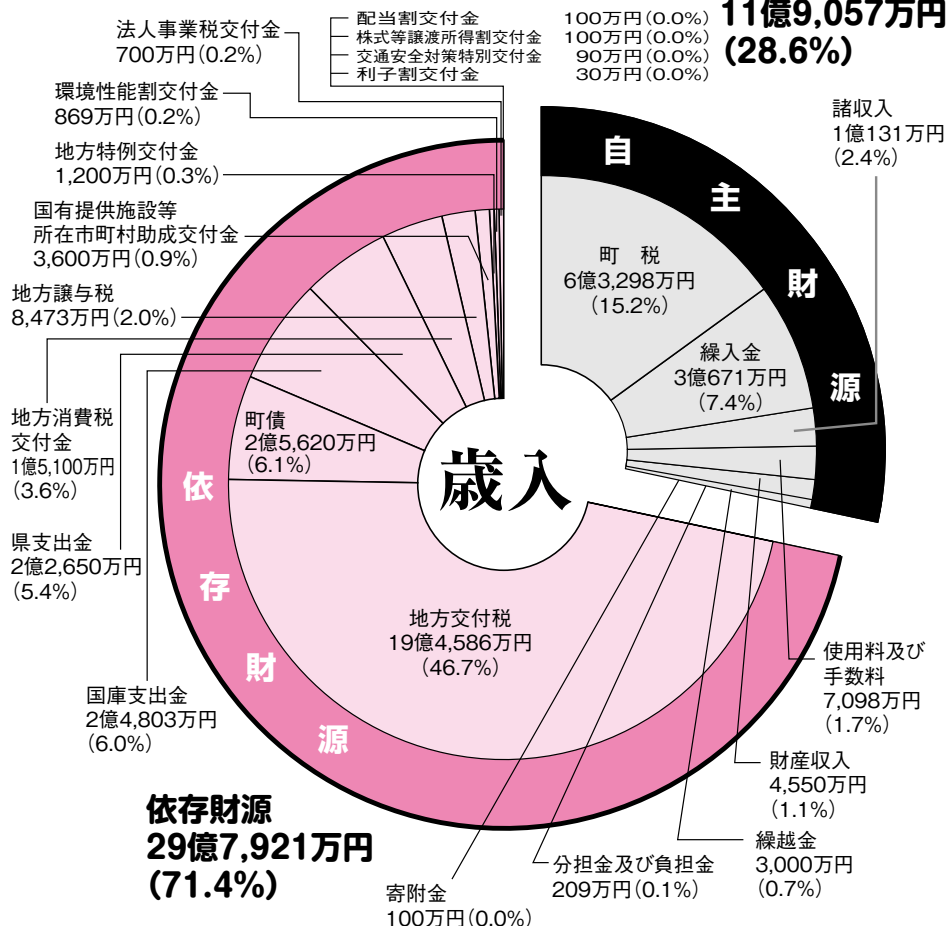
令和3年度 一般会計 予算

41億6,978万円

前年度対比 4.8%増

歳入 41億6,978万円

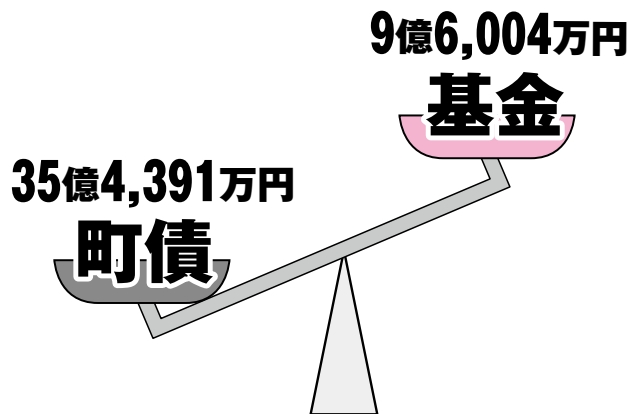
自主財源
11億9,057万円
(28.6%)



5年間の一般会計予算の推移

一般会計

町債(借金)と基金(貯金)の状況



令和3年3月末

令和3年度主な事業

南大集会所整備事業 5,542万円



南大集会所

町民体育館屋根塗装事業 1,398万円



町民体育館

- 大原2号線舗装事業……………4,273万円
- 防災行政無線デジタル化事業……………3,900万円
- 新型コロナウイルスワクチン接種事業……………4,583万円
(令和3年3月第2回会議補正)
- 地域おこし協力隊事業……………199万円



予算審査全員特別委員会

委員長報告



白井幸吉委員長



相原和洋副委員長

● 審査の経過

令和3年3月12日・15日・16日の3日間、執行部から提出された各種会計歳入歳出予算事項別明細書により

- ① 歳入の算出は適正か
 - ② 事業が基本方針に合致しているか
 - ③ 事業費の算出は適正か
- などの視点で、熱意ある質問と誠意ある答弁により、慎重に審査を行いました。

● 審査の結果

本委員会に付託された令和3年度当初予算9件は、全て原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。今後、コロナ禍での町税の減収、人件費の増加、投資的経費の増額も含め、将来負担額の増加、経済衰退、社会保障費の増大など、財政運営は厳しい状況になることから、実施計画と財政計画の整合性を図って遂行すること、併せて、行政改革の断行と創意工夫による町政運営を強く望むことを附帯意見として、審査報告といたします。

総括質疑

一般会計予算

産業振興に重点

白井議員

令和3年度の予算で、特に重点を置いたのは。

町長 産業振興です。有害鳥獣の対策や、企業誘致、汚染牧草の処理など、全部含めて産業振興に結び付くと思います。

施設園芸の

情報提供も

白井議員

水田農業について、生産調整増加の対策は。

町長

地区の水田を請け負う人がいないことが多いので、地区の法人組織を進めていくこと。

また施設園芸を伸ばすために、作目の判断や市場調査をし、情報提供を

しなければならぬかと思っています。

集会所の整備、

防災無線など

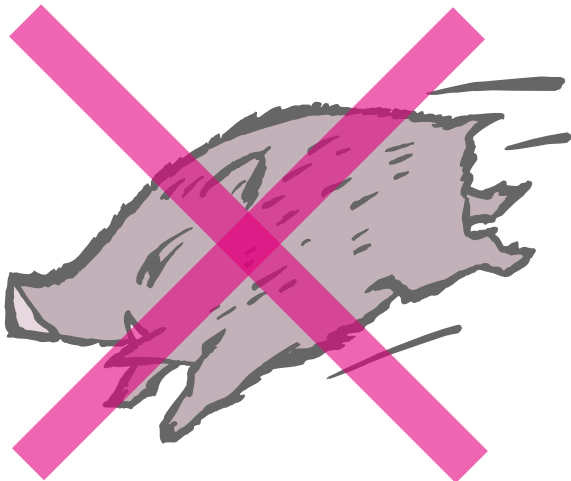
天野議員

総務費、農林水産業費、消防費が大きく伸びているが、その理由は。

鶴谷総務課長

総務費で大きいのは、南大村集会所整備事業と、県知事選挙及び衆議院議員選挙があります。

農林水産業費は、青野岳山線の改良工事、町有林の皆伐事業。消防費は、防災行政無線のデジタル化工事が主です。



総務課

ふるさとまちづくり基金

? 何に使うの

問 2000万円計上しているが、どういった事業に使うのか。

答 子ども達の育成教育支援事業、自然環境の保全に関する事業、福祉と健康づくりを支援する事業

業、保野川ダムの機器整備事業などです。

問 基金の残高はどれくらいになるのか。

答 令和3年度末で2450万円くらいになるかと推計しています。

相談業務委託料

? 相談内容は

問 相談業務委託料33万6千円計上しているが、どのような相談業務なのか。

答 職員のメンタルヘルス相談、職場復帰支援業務などです。

企画情報課

募集業務委託料

? 計画は

問 地域おこし協力隊募集業務委託料の内容は。

答 プロモーション動画の作成、パンフレットの

制作、農業専門インターンシップサイトに掲載などを計画しています。

税務課

かっぱの湯

? 入湯税は

問 入湯税が減額になった理由は。

答 コロナの影響が今後も続くのではないかと予想したので減額しました。

問 入湯税を増やすための方策は。

答 冬期間については16時から夜間券が使用できることになっていますが、年間を通してというののも一つの方法かと思っています。

社会教育課

結婚支援事業

? イベントは

問 結婚支援事業協力員等謝礼49万4千円の内容と令和3年度の事業計画は。

答 現在委員のメンバーは5名で、令和3年度は

1名分増えることを想定して計上しました。また事業計画は、リング狩りツアーや小規模のイベントを数回開催したいと考えています。

建設水道課

危険ブロック塀除去費

? 補助は

問 令和3年度は何件計画を予定しているのか。また補助の上限は。

答 計画は5件を予定しています。また補助の上限は37万5千円です。

個別排水事業費

? 計画は

問 1069万5千円計上されているが個別排水を何基計画しているのか。また今後の計画は。

答 令和3年度は10基予定しています。今後啓蒙活動をして設置していただけるよう進めます。



産業振興課

多面的機能

? 加入地区は

問 多面的機能支払交付金事業6808万2千円計上されているがすべての行政区が加入しているのか。

答 現在20地区22組織が対象となっています。

生産調整対策費

? 減額理由は

問 環境保全型農業直接支払交付金が前年度に比べると減額になっているが理由は。

答 化学肥料、農薬を使わない方が対象になるも

のですが、面積として46ヘクタールほどを見込んでいましたが、約30ヘクタールになったことで120万円ほど減額になりました。

簡易トイレ購入費

? 個数は

問 大滝野営場トイレの現状と設置する簡易トイレの個数は。

答 現状としてトイレが

使用できない状況ですので、簡易トイレ2棟を設置する計画です。



現在の大滝野営場トイレ



提案理由

議員活動と家庭生活との両立支援策をはじめ、男女の議員が活動しやすい環境整備の一環として、出産・育児・介護など議員として活動するに当たっての諸要因に配慮するため、育児・介護など議会への欠席事由を整備するとともに、出産について母性保護の観点から出産に係る産前・産後の欠席期間を規定するものである。

全会一致で可決

議発

色麻町議会会議規制の一部改正について



補正 予算

令和2年度 一般会計補正予算

予算総額から8,272万1,000円を減額し
予算総額を53億6,841万3,000円に

主な歳出の補正 (増額)	ふるさとまちづくり基金積立金	484万5千円
	加美郡保健医療福祉行政事務組合負担金	386万8千円
	農地集積・集約化対策補助金	1,753万4千円
	えごま栽培推進事業補助金	229万2千円
	持続的生産強化対策事業補助金	819万7千円
主な歳出の補正 (減額)	情報通信施設等保守点検委託料	△ 155万円
	更生医療給付費、障害児通所施設等給付費	△ 332万6千円
	広域入所委託料	△ 436万8千円
	児童手当	△ 723万5千円
	乳幼児医療費扶助費、児童医療費扶助費	△ 620万円
	妊婦健康診査委託料、予防接種委託料	△ 760万6千円
	園芸特産重点強化事業補助金	△ 225万8千円
	大原2号線舗装工事費	△ 400万円

条例の一部改正・制定

●色麻町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正

厳しい財政状況を踏まえ、行政改革を推進するため特別職（町長、副町長、教育長）の給与を令和2年度は町長20%、副町長及び教育長10%減額していたが、令和3年度は町長10%、副町長及び教育長5%に改める条例の一部改正です。

区分	基本額	令和2年度	令和3年度
町長	870,000円	696,000円	783,000円
副町長	646,000円	581,400円	613,700円
教育長	522,000円	469,800円	495,900円

●色麻町手数料条例の一部改正

平成20年度から据え置かれていた各種証明書などの交付手数料及び閲覧手数料を、これまでの250円から300円に引き上げる条例の一部改正です。

◆引き上げられる主な証明書の交付及び公簿等の閲覧

- ・ 諸税、公課に関する証明
- ・ 公簿、図面の写しの交付
- ・ 住民票の写しの交付
- ・ 戸籍附票の写しの交付
- ・ 埋火葬許可書の写しの交付及び改葬許可書に関する証明の交付
- ・ 公簿、図面の閲覧
- ・ 印鑑に関する証明の交付
- ・ 住民基本台帳の写しの閲覧
- ・ 林野台帳の閲覧
- ・ 林野台帳の写しの交付
- ・ 林野台帳地図の閲覧

●色麻町議会政務活動費の交付に関する条例の制定

色麻町議会議員の調査研究、政策立案その他の活動に資するため必要な経費の一部として、議員に対し政務活動費を交付することに関し必要な事項を定める条例です。

◆政務活動費の額 年額60,000円の範囲内

補正 予算

令和2年度 一般会計補正予算

令和3年
2月会議

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費

271万8,000円

除雪関連経費等1,680万円を追加し

予算総額を54億5,123万9,000円に

令和3年
2月第2回会議

防災行政無線（移動系）デジタル化 改修工事請負契約締結について

- 契約の目的 令和2年度防災行政無線（移動系）デジタル化改修工事
- 契約の方法 条件付一般競争入札
- 契約の金額 58,080,000円
- 契約の相手方 宮城県仙台市青葉区一番町二丁目1番2号
扶桑電通株式会社東北支店
執行役員支店長
池田昌和



老朽化したアナログ無線機

加美郡保健医療福祉行政事務組合 規約の変更について

改正内容

平成16年4月から組合の共同処理する事務として実施してきた、加美居宅介護支援事業所の運営を、令和3年3月31日をもって廃止するものです。

反対討論（工藤議員）

団塊の世代が75歳以上になる来年以降、介護事業のニーズが高まる可能性がある中で、利用者の選択肢を減らさず、公益性の高い事業を努力すれば、まだまだ継続できる事業です。赤字だけを理由に廃止することは、到底賛成いたしかねます。

賛成討論（山田議員）

民間事業者ができていの中で、町の財政負担を幾ばくかでも少なくする意味でも、原案に賛成いたします。

賛成多数で可決されました

賛成議員	反対議員
大内直子	相原和洋
佐藤忍	白井幸吉
河野諭	工藤昭憲
小川一男	天野秀実
佐藤貞善	福田弘
今野公勇	
山田康雄	

一般質問

色麻の未来をどうする

11人の議員が登壇

① 工藤 昭憲議員……………11P

- ①新型コロナウイルスのワクチン接種について
- ②本町の自死対策について

② 河野 諭議員……………12P

- ①新型コロナウイルス感染症に対する今後の支援について
- ②クラウドファンディングについて
- ③志教育について

③ 小川 一男議員……………13P

- ①第三セクター等経営健全化方針の策定について
- ②地方公会計制度について

④ 山田 康雄議員……………14P

- ①風力発電について
- ②保健事業の充実について
- ③加美農業高等学校に対する行政との関わりについて

⑤ 佐藤 忍議員……………15P

- ①風力発電事業について
- ②障がい者福祉の充実について
- ③農業の振興について
- ④新型コロナウイルス感染症ワクチン接種について

⑥ 白井 幸吉議員……………16P

- ①工業団地造成後の企業誘致について
- ②鳥獣被害対策について

⑦ 相原 和洋議員……………17P

- ①色麻学園のいじめ・不登校の現状等について
- ②第5次長期総合計画について

⑧ 天野 秀実議員……………18P

- ①積雪による災害対策について
- ②教育について
- ③コロナ禍の対策について
- ④公立加美病院経営について

⑨ 大内 直子議員……………19P

- ①認定子ども園について
- ②風力発電について
- ③第5次長期総合計画について

⑩ 福田 弘議員……………20P

- ①放射能汚染牧草処理について
- ②行政改革について

⑪ 今野 公勇議員……………21P

- ①地域おこし協力隊について
- ②有害鳥獣対策について
- ③悪臭対策について
- ④体育振興について

「議会だより」に掲載する一般質問の内容は、紙面の関係上、質問を要約し、掲載しています。
掲載されていない質問項目について知りたい方は、議会事務局に会議録がありますので閲覧下さい。



工藤 昭憲議員

Q ワクチンの接種会場と接種時期は

A 保健福祉センターで国県の情報を基に判断

工藤

65歳以上の方へのワクチン接種が始まります。接種券の発送時期と対象人数また、接種会場と接種開始の予定は。

町長

加美郡医師会と協議をして、集団接種が望ましいとのこと、会場は保健福祉センターを予定しています。

浅野保健福祉課長

3月3日時点で2435人となります。接種券の発送は国県の情報を基に時期を設定します。また、接種などの日程等については加美郡医師会と協議して設定します。

工藤

1日の接種人数とどのくらいの日数で1回目を完了させるのか。その際、密にならないための工夫対策は。

浅野保健福祉課長

月曜日から土曜日までは、午後からの接種で1日260人、日曜日は午前と午後合わせて450人それぞれ予定しており、一週間位で終わらせたいと思っています。密の対策は予約を取り時間帯をずらし密を避けるレイアウトを考えています。

工藤

平成31年より生きる喜びをもてる色麻を目指して、自死対策への取り組みを始め、5つの基本項目を立てました。現在の進捗状況は。

町長

全ての課の全事業から「生きることの支援」に関する事業の棚卸を行います。

Q 自死対策の取り組みは

A 「生きやすさの支援」に取り組んでいます

「生きやすさの支援」を推進して行くために、5つの基本項目に沿って取り組んでいます。その内容は

- ① 取り組みの共有とネットワーク化を図ります。
- ② 全職員がゲートキーパーの役割を果たすよう人材育成を行っています。
- ③ 相談窓口の周知啓発と全戸へのチラシの配布。
- ④ 行政や地域の支援体制充実の取り組み。
- ⑤ 児童生徒が直面する問題に対処できる力を身に着ける取り組み。

工藤

令和元年に4人、令和2年も2人の方が命を絶っています。計画が動き始めた中、相談体制の強化とありますが家族なども含め相談はあったのか。

浅野保健福祉課長

計画策定後、自死に対する相談はありません。しかし、育児不安や介護負担など複数の問題を抱え相談に来られる方は日常的にあり、ゲートキーパーの役割を認識し、職員が見守りや必要な支援につなげ対応します。



Q 生活困窮者にさらなる支援を

A 状況をみて判断していきます



河野 議員

河野

令和3年度においても経済的影響が出ると思うが、現在どのような支援を考えているのか。

町長

支援策につきましてはまだ具体化はしていませんが、令和2年度での各分野における支援策等を参考に国からもコロナ関係で交付金が入ってくるので支援を行っていきます。

河野

本町にも生活困窮者が出てきています。現在、社会福祉協議会の貸付制度を利用している方は何人いるのか。また、生活安定再建支援金（10万円の支援）はいつまで行うのか。

浅野保健福祉課長

2月25日現在、緊急小口資金（10万円）で12人、総合支援資金（2人世帯以上で最大60万円）で3

人となっております。支援につきましては、令和3年3月末までとなっております。

おり、それ以降の生活困窮の相談については関係団体と連携し対応してまいります。

河野

緊急小口資金では生活ができず総合支援資金まで借りている方がいる。ここまできると生命にも関わってくるのではないかと。さらなる支援はできないか。ふるさと納税の基金を取り崩せば支援できると思うが。

町長

少し状況をみて判断していきます。

河野

飲食店の経営がかなり苦しいと聞いています。支援する考えは。

菅原企画情報課長

令和2年度における支援策を参考にしながら、時期を逸しないよう必要

な支援策を講じて参ります。

河野

一番の支援は食べて応援だと思えます。町長や職員の方も食べて応援をお願いします。

町長

副町長や職員は出るだけ町の飲食店を利用するように心がけています。

Q クラウドファンディングの導入を

A 財源確保の手法として検討して参ります

河野

他の自治体では新型コロナウイルスの経済的影響に対応するために、クラウドファンディングで資金（寄附）を集めてふるさとを守るとうとしています。特に新潟県の燕市では、新型コロナウイルス感染症対策として、「ふるさと燕」を守るための経済対策にご支援くださいと資金を集め、一年以内で約23億円の寄附が集まっています。本町でクラウドファンディングを取り入れる考えは。

町長

活用が可能な補助金等を主な財源とするともに、財源確保のひとつの手法としてクラウドファンディングの導入についても検討して参りたいと考えております。

※クラウドファンディングとは

インターネットを通して、自分の活動や夢を発信することで、想いに共感した人や活動を応援したいと思う人から資金を募る仕組みです。



小川 一男議員

Q 第三セクターの経営健全化は A 経営健全化に努める

小川
第三セクターの経営健全化の推進等の概要は。

町長

総務省では、平成21年からは平成25年までの間に「第三セクター等の抜本的改革」を推進してきました。

しかし、地方公共団体は自らの財政規律も強化を不断に図っていくことが重要とされ、平成26年度以降も関係を有する第三セクター等について自らの判断と責任による効率化・経営健全化に取り組むことが求められています。

小川

第三セクター（色麻町産業開発公社）の経営健全化のための対応は。

町長

経営健全化のための具体的な対応は公社と調整し、次の4項目を掲げています。

- 1、各部門経営体制等の強化
- 2、えごま商品の安定供給に係る生産体制の強化
- 3、ふるさと納税における返礼品の強化
- 4、クーポン券の発行範囲の拡大

小川

町は公社が平成29年から債務超過になったと認識しているが対応が遅いのではないか。

町長

対応については遅すぎた点もありましたが、「抜本的改革を含む経営健全化の取り組みに係る検討のフローチャート」に基づき、令和2年12月9日付けで議会に経営健全化方針を報告しました。

Q 地方公会計制度の進捗状況は

A

令和3年度より導入

小川

地方公会計制度については、過去2回（平成30年12月定例会、令和元年6月定例会）でも質問していますが、令和3年2月末現在における進捗状況は。

過去に平成29年度決算の財務諸表を整備すると回答していたが。

町長

令和2年度において平成30年度決算の財務諸表を作成する予定でしたが、財務省より令和元年度決算の財務諸表を令和2年度中に整備する旨の要請があったため、あらためて準備を整え令和元年度決算にかかる財務書類の作成を会計事務所に委託しました。

小川

財務書類等の活用する時期は、いつになるのか。

町長

県内市町村や類似他団体等と比較し、予算編成、受益者負担の適正化、施設の統廃合、行政評価との連携等を検討しています。

活用時期は、令和3年度より導入できるものから順次活用する考えです。財務書類作成はゴールではなくスタートであるとの認識に立ち活用したいと考えています。

Q 風力発電事業への対応は

A 要件をクリアできなければ賛同しない



山田 康雄議員

山田

色麻町、加美町に風力発電事業が進められようとしています。(仮称)ウインドファーム八森山について、町としてどのように考えているか、また、メリットがあるか。

町長

町としては、住民への健康被害が起きないこと、生活環境、自然環境の保



全、災害発生リスクを排除すること、要件をクリアできなければ賛同することはない。

メリットとしては、風車や関連する付帯設備などの構築物に賦課される固定資産税の増加や町有地の賃借料や、風力発電を活用した町おこしなどの観光振興、環境教育への利用や産業振興など考えられる。

Q

加美農業高等学校に対する行政の関わりは

A

様々な分野で連携していきます

山田

農業後継者育成を考えた時に加美農高との関わりをもっと深く、行政としての考え方は。

町長

町内にある農業高校として加美農高との連携は

重要だと考えており、本町にとっても、大きなメリットになり得るものと考えている。農業機械科の課題研究として獣害対策地域連携学習、ワイヤーメッシュ柵の設置に地区と連携して取り組んでいる。また、エゴマの栽培や、農業における課

題をテーマとしたプロジェクト研究が行われ、町産業振興でのインターンシップの受け入れや農場での農産物の販売機会の確保等対応している。今後も加美農高とは様々な分野で連携していきます。



創立120周年を迎えた加美農高の檜コースター



佐藤 忍議員

Q 障がい者の自立支援・家族支援は

A ショートステイできる所を考える

佐藤 ノーマライゼーションとは「障がい者を排除するのではなく、障がいを持っていても健常者と同等に、当たり前のように生活できるような社会こそが通常の社会である」という考え方で、知的障がい者が地域で暮らすためには、いろいろな保障が必要になります。その中でも町内で唯一、就労支援・自立支援をしている「そにやる」では、自治体の

町長 障がい者福祉関係については町としてあまり重視してこなかった。緊急的なショートステイの必要性については私も承知している。すぐというわけにはいかないが、ショートステイできる所を確保できるように考えていきたい。

佐藤

ノーマライゼーション

支援のもと、緊急時のショートステイができる施設の確保を必要としています。町長の考えは。



そにやるは音楽の好きな猫です



不思議な果樹・ふしぎな味

Q フェイジョアを新特産品にできないか

A

知識がないのでようすを見たい

佐藤

昨年11月に大崎タイムス一面トップで掲載された南米原産果樹フェイジョア（パイナップルとバナナを足して二で割ったような味）ですが、町内でただ一人特産品とし

て市販にこぎつけたいと奮闘している方がおります。まだ誰も知らない果実を生食はもろんのこと、加美農高と連携をはかり、加工品の開発などエゴマに次ぐ特産品として、奨励・支援してみるのは、価値があるのでは。

町長

フェイジョアについてあまり知識がないので即答できない、ようすを見たい。

Q 鳥獣被害対策実施隊への実費支援は

A 現在は考えていません



白井 幸吉議員

白井

侵入防止柵設置で、防衛省や県との交渉状況は。

町長

防衛省からは財産の使用手続きで、設置可能との回答を得ているが、今後も協議を進めます。

県河川課の占用許可は今後も多大な労力を要するが、県の有害鳥獣対策担当課と県庁内部で検討中と聞いています。

白井

演習場のフェンスが壊され、イノシシが入りしている。

我が町は国防に大きく貢献をしている。防衛省に侵入防止柵設置と、場内活動も交渉すべきだ。

町長

国会議員を通して、演習場内での鳥獣被害対策活動を依頼している。

白井

3年度の侵入防止柵設置の場所と延長は。

浦山産業振興課長

8地区で、18kmです。

白井

演習場のフェンス周辺へのわな設置の考えは。

浦山産業振興課長

自衛隊員が危険であり、フェンスの設置がベターとの考えです。

白井

鳥獣被害対策アドバイザーから、個体数把握の必要性のアドバイスは。

浦山産業振興課長

個体数把握は必要と考えるが、費用は多額であり、その経費でのフェンス設置が現実的です。

白井

鳥獣被害対策実施隊員の本年度の活動状況と捕獲状況は。

浦山産業振興課長

捕獲ではイノシシが32頭・クマ8頭、わな設置撤去で204回、見回りで339回などが、最前線での活動であります。

白井

鳥獣被害対策実施隊員はボランティアではない。捕獲活動に対する弾薬や燃料費、フェンスの維持管理の地区助成などを検討をすべきではないか。

町長

状況を見ての判断だが、考えてはいません。

Q 工業団地へ進出計画の企業は J A 関係企業が計画しています

白井

工業団地第1工区が完成した。これまでの企業誘致活動は。

町長

J A 関係のパックご飯を作る企業で、規模などはこれからになります。

白井

第1工区を販売すれば、第2工区を造成することだったが、今後の造成の考えは。

白井

工業団地売却の際は、総事業費を面積で除する考えだったが、今回はどう考えているか。

町長

企業誘致は競争であり、近隣価格を考慮する必要があります。

菅原企画情報課長

第1工区の販売面積にも関係するが、今後の企業誘致も含め、一定の工業団地を確保しておく必要がある。第2工区造成着手に向けた準備を進める考えです。



相原 和洋議員

Q 計画を実行する上での実施及び財政計画は

A 現状について調整しております

相原

第4次長期総合計画における事業の行政評価は、

町長

行政評価については検証作業を行い、全般的にある一定の評価は出たと思う。

相原

第5次における政策事業の考えは、町長の2期目の公約と併せ何か。

町長

重点戦略として、農工並進と人口減少対策です。

相原

第5次を実行する上での具体的な実施計画は策定しているのか。

町長

現時点では現行の基本計画を示しているが、実施計画については調整を行っている所です。

相原

町長の考える10年後の色麻町の姿は。また、その上での「自治体の説明責任」を職務としてどう示すか。

町長

町民の皆さんが「この町に住んで良かった」を実感できるまちづくりを進めていきたい。



すばらしき色麻の未来は

Q

いじめ・不登校の現状は

A

重大事態が1件ありました

相原

いじめ・不登校の現状は。

町長

いじめについては小学校は今年度5件認知し、指導継続中は4件。中学校は1件認知し、指導継続中が3件です。不登校については児童3名、生徒5名です。

相原

町長はこの現状をどのように捉えているのか。

町長

こまっています。

相原

法第28条第1項に規定する「重大事態」の案件はあったのか。

町長

平成31年度に1件発生しました。

相原

現在の改善状況は。

町長

登校できず、継続指導中です。

相原

町長の理想とする「色麻学園」のあり方は。

町長

子どもたちがのびのびと楽しい学校生活を送ってほしい。また、家庭と学校とケアハウスが連携した中で、その子どものことを真剣に考えてほしい。

Q 被災農家への早急な支援を

A 町独自の支援を考えている



天野 秀実議員

天野

積雪による町内の被害状況について正確な件数と被害総額の実態について伺います。

町長

農業関連の施設被害と

して、全壊・半壊を含めパイプハウス56棟、堆肥舎が3棟の計59棟です。被害総額7千270万円ほどでJ Aと連携し東北農政局に申請を行いました。大雪被害を受けた方々には利子補給とは別に町として支援いたします。



雪の重みに負けた農業ハウス

半田教育長

校則については時代とともに改正が重ねられていくように感じており、校則を見直そうという運動があることも聞いています。

天野

全国的に校則改正の動きが活発になっているようですがその理由について伺います。

①色麻学園では生徒手帳は使用しておらず、「色麻小学校生活の約束」「色中生の約束」として校則を定めています。



13:10 表示のタブレット

②部活動は子どもの健全育成のため重要な活動と捉え、積極的に支援していきます。

③タブレット活用は児童

ます。

生徒の力を引き出し育てることにつながるので、活用法については研修会を開催し準備を進めています。

A

児童生徒の力を引き出し育てます

Q

変化に柔軟な対応を



大内 直子議員

Q 風力発電「説明会」の開催を A 町から要望する

大内

「八森山風力発電計画」について、県知事の意見書には、①騒音・低周波音等の影響、②「水源かん養保安林」等の指定地域、③崩れやすい地形、④クマ・イノシシや渡り

鳥など野生動物への影響などが指摘されている。

町長は「原発に代わる再生可能エネルギーは作るべきだ」というが、自治体の長としては、まず「住民の生命と財産を守ることに、責任を持つべきではないか。」

町長

町民に迷惑がかかるようなことについてはそれを曲げてまで進めるようなことはない。町民の皆さんを大事にしたい。

大内

町長は「リスクが若干あるのが常」と発言した。「多少のリスクはやむをえない」と言うのは、「多少の町民の犠牲はやむをえない」ということ

につながる。長期総合計画のSDGsにもあるように、「誰ひとり取り残さない」という言葉の方が、地方自治体にはふさわしいのでは。

町長

町民の皆さんを甘く簡単に考えているわけではない。地形や水源はおろそかにできない。有害鳥獣について、若干のリスクはやむをえないのではないかと。

大内

風車の高さは200m前後。東京タワーが333mなので相当高い。それに尾根の高さも加わると、相当圧迫感がある。それが15基も20基も建つ。色麻の「自然豊かな風景」という「財産」を損なうのではないか。

町長

今はニュートラルな状態。簡単にGOサインを出す気はない。

大内

旧鳴子町の「六角牧場風力発電」、旧宮崎町の「宮城西部風力発電」では、感染対策をして説明会を開いた。ところが色麻町では、2月4日の説明会が中止になったあと、何もなし。

風力発電事業が、二酸化炭素の削減を通して社会貢献をし、環境影響・社会影響にも適切に対処

町長

町から要望すれば事業者は応じるだろう。密にならない配慮をすれば何ら問題はない。

大内

新型コロナウイルス感染を理由に説明会を開かないのであれば、説明会ができる時までこの風力発電事業をストップさせるべきだ。

町長

説明会を要請することにはやぶさかではない。

Q おいしい水は色麻の宝 A 企業進出も水が評価された

大内

上水道の民営化を検討する理由は何か。

町長

コスト削減につながるようであれば一部民間委託を検討する。

大内

色麻の水はおいしい。おいしい水は色麻町にとって宝だ。もし私が色麻の財産目録を作るとしたら、一番目に「水」をあげる。それくらい価値のあるものだと思う。そして水のおいしさは町外の人ほど感じる。色麻を

町長

企業の誘致ができた最大の理由も水が評価されたから。安全な水を供給することに努力したい。

Q 汚染牧草処理のスケジュール等は

A 検討中で、まだ決定していません



福田 弘議員

福田

「畜産農家の負担軽減のため、汚染牧草のすき込み処理を進めて参ります。」と述べられているが、具体的なスケジュールやすき込み予定地は決定しているのか。

町長

スケジュールなどは決定していないが、令和3年度中にはすき込み処理を開始したいと考えています。

福田

劣化が進んでいるフレコンバックの詰め替えは検討されているのか。

町長

フレコンバックの詰め替えは、まだ検討はしていません。

福田

堆肥化施設整備の検討は進んでいるのか。

町長

まだ検討中です。

福田

汚染牧草の処理は早急に行うべきと考えるが、処理に向けての町長の意気込みは。

町長

多少は残るかもしれないが、任期中には何とか処理したいと考えています。

Q

行政改革の達成率と財政レベルは

A

達成率は50%、財政状況はレベル3

福田

行政改革実施計画の中には公共施設の指定管理など、今後も検討を要する項目が数多くあると思われまふ。行政改革を進める町長の意気込みは。

町長

内容によっては簡単でないもの、時間を要するものがあるが結構残っています。人口減少の中で財政的にも細くなることを踏まえれば、なんとしても成し遂げなければならぬという思いを強く持ちながら、取り組んで参ります。

福田

成果が低い事業は廃止・縮減するとあります。

山吹副町長

令和3年度に廃止・縮減する事業はありません。

福田

令和3年度から実施する項目で窓口サービスの延長があるが、どのように改善されるのか。

井上町民生活課長

令和3年4月から第2・第4水曜日に、町民生活課と税務課の窓口サービス時間を夜7時まで延長し、証明書の発行業務を行います。

福田

行政改革期間が2力年を経過しようとしているが、その達成率はどの程度と捉えているか。
また、新型コロナウイルス感染症の感染状況に例えれば、現在の財政状況は「ステージ」幾らくらいと考えているか。

町長

達成率は50%程度と考えています。
また、現在の財政状況は「ステージ3」位と考えています。



今野 公勇議員

Q 地域おこし協力隊活動分野は

A 鳥獣対策や南山果樹園で2名

町長

始まってから10年以上経過し最終的に定住化を促進する事業だが、なぜ今回この事業を立ち上げるのか。

町長

人口減少や高齢化が進む中で、地域課題解決の方策として取り組む。先進地視察や研修を重ねた職員からの提案もあり、コロナ禍によって地方回帰の流れもある。

今野

どのような分野で人数は何人想定しているのか。

町長

鳥獣対策関係や南山果樹園での活動で2名位を想定している。

今野

募集してから実際に隊員として来町するまでの行程と募集内容は検討しているのか。

町長

募集要項やパンフレット・プロモーション動画等を作成し、年内中に募集し順調に進めば来年度から活動できるのでは。

今野

後発の強みを生かして町の思いと隊員の求めるものが一致するように、自前で制作してはどうか。また、隊員はどんな立場になるのか。



スケボーでジャンプ C 難度？

町長

会計年度任用職員とし

今野

町内の若い講師を招いてスケートボード教室を実施したようだが大変素

Q 体育振興をどうする

A 音楽と体育を組み合わせたい

て活動してもらいます。

今野

晴らしい。ただ、2回だけとはもったいない。幼少期の遊びはその後の運動能力に大きな影響を与える。幼稚園や保育所などでも認識して実施しているが、もっと増やすべきではないか。

町長

子どもは生まれながらにして学びの本能を持っている。公民館では幼稚園や保育所などの幼児を対象に体育あそびを実施している。その中で、スポーツの楽しさを通して心身の発達、集中力やコミュニケーション能力など身に付け、おもしろそうだと思う心を育んでいく。

半田教育長

音楽と体育を組み合わせ調整力を高めるといって授業もありますので、学校に情報を提供していきたい。

町長

私も体育会系なので体育振興には力を入れていきたい。

委員会活動 Report



総務教育常任委員会

委員長 相原和洋

(1) 調査期日

令和3年2月15日

(2) 調査項目及びまとめ

①災害時用及び避難所用の資機材等の管理状況について

備蓄食料物資の賞味期限切れの在庫処理方法の検討や行政区の防災訓練の自主的実施の促進、防災物資や資機材の保管方法についての意見が出された。

②第4次長期総合計画の検証及び第5次長期総合計画について

総合戦略と財源確保と併せ事業の検証と推進の仕方をどのように図り、新たな事業計画を実施していくのか。その裏付けの具体策等はどう考えているのか等の意見が出された。

③町いじめ問題対策連絡協議会設置条例について

いじめ問題の対象者はどのような方々になるのか。「不登校」の現状は。また、改善策を含め透明性のある学校運営を図ってほしい。

(3) 最後に

今回の調査で課題が見受けられた事業を今後どのように検証し成果・効果を図るのか。また、利用する方々の立場になってさらなる行政サービスの向上に繋がることを切望するものである。

産業民生常任委員会

委員長 白井幸吉

(1) 調査期日

令和3年2月8日・16日

(2) 調査項目及びまとめ

①令和3年度の生産調整について

令和3年度主食用米の生産の目安は1,405haで44haの減となり、新規需要米や大豆などで対応することである。

経営所得安定対策の主な変更点は、加美町再生協議会との令和4年度合併予定を検討の中で、積立基金の処分を踏まえ、10a当り500円の減額を行うこと。飼料用米では、自然災害での収量減でも基準額が適用されること。増加面積の国枠助成の追加などである。

※委員会としての要望

1. 農業再生協議会の合

併では、支援センターの人員が減らされることなく、サービス低下にならないこと。

2. エゴマ関連の機器導入を踏まえ、作付の増加対策を行うこと。

②水道事業経営戦略について

戦略期間は2年度から11年度で、内容は将来の事業環境、経営の基本方針、財政計画などの道筋を立てる計画である。

※委員会としての要望

1. 有収率向上の根本的な計画を策定すること。

2. 水道施設管理の専門職を養成すべきである。

③認定こども園基本計画について

子ども・子育て会議を3回開催し、保育施設の現状、適地選定、運営方

法について会議を行い、結論は得ているが公表は後日行うとのことだった。

※委員会としての要望

1. 建設候補地の選定・周辺環境や子ども達の安全性・設置に係る財政など執行部が一体となり取り組むこと。

2. 基本計画書は事前に公表し、計画が後戻りしないよう対応すること。

④第8期介護保険事業計画について

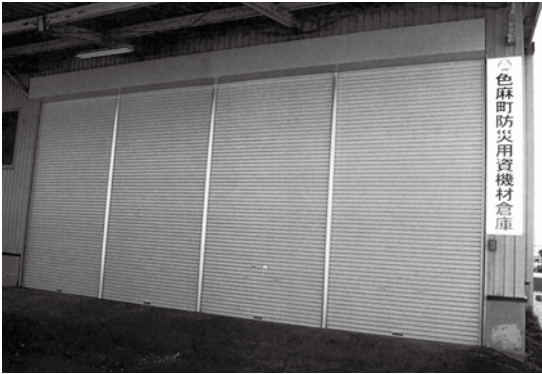
団塊の世代全てが75歳以上となる令和7年と、団塊ジュニア世代が65歳に達し、介護ニーズの高い85歳以上の人口が急増する令和22年を見据え、制度の持続可能性の維持、住み慣れた地域で、自立した日常生活を可能とするための計画である。

※委員会としての要望

1. 介護人材確保と育成講座を積極的に行うこと。

2. 計画書では難解な専門用語に留意すること。

視察・調査を行った防災倉庫



議会活性化特別委員会最終報告書

委員長 山田 康雄

はじめに

色麻町議会基本条例の規定に基づき議会活性化特別委員会を設置し、研修会及びその検証と調査を実施した。

調査の期日

令和2年3月16日から令和3年2月24日まで計11回開催した。

調査の結果

最初に基本条例の内容の確認と、委員間の情報共有を図りながら研修を行った。

次に一条ずつ問題点等を検証しながら左記のように分類したうえで協議を重ね、取りまとめを行った。

(1) 執行部への要請案件

議会基本条例に規定されている議会活動を実施するために必要な予算を要請した。

- ① 政務活動費
- ② 情報公開に必要な予算
- ③ 議員研修費
- ④ 議会事務局の機能強化
- ⑤ 図書資料の充実

これらについては、令和3年度一般会計予算(案)に全部計上された。今後はこの予算を有効活用し、議会活動や成果を示す必要がある。

(2) 取り組みやすい案件

- ① 議会情報の公開と広報
- ・ 議会だより速報版発行
- ・ 議事録をHPで公開
- ・ 議会広報モニター改正
- ・ 傍聴人規則の改正
- ・ 議会懇談会の開催内容の検討
- ② 請願及び陳情
- ・ 町民等から提出された請願や陳情は参考人の意見聴取等を開催。
- ・ 積極的に活用できるよう周知活動を行う。
- ③ 意見提案手続き
- ・ 議会懇談会や常任委員会で検討し試行する。
- ④ 議会の議決事件
- ・ 現在定めている内容は地方自治法改正により対象外となるも必要な改正を行い、これまでもりとする。
- ⑤ 危機管理
- ・ 町の総合防災訓練に合わせて訓練を実施する

(3) 取り組みが難しい案件

- ① 住民参加の方策
- ② 充実した議会審議
- ③ 委員会活動
- ④ 自由討議
- ⑤ 政策立案及び政策提言
- ・ 以上を総合的に考え各常任委員会等で検証し、次期活性化委員会で協議する。
- ⑥ 議員定数
- ・ 今後の人口減少や財政状況を考え検討する。
- ⑦ 町長・議員の同日選挙
- ・ 情報収集と検討を継続
- ⑧ 反問権の付与
- ・ 質問内容の確認を認めている現状を継続する。
- ⑨ 会派の要綱
- ・ 会派に関する要綱を定める

まとめ

ほぼ1年にわたり議会基本条例の検証及び議会活性化の推進について調査して来たが、各委員には活発で多様性に富んだ議論を頂いた。

また、執行部への要請が全て認められたことは、議会に対する期待の表れ

と身の引き締まる思いです。

今回の調査で結論に至らなかった案件は改めて協議する事になるが、議会改革に終わりはなく常に継続して取り組むものと身の上で、これまで以上に開かれた議会、町民から信頼される議会を目指し、さらなる色麻町の発展に寄与するものである。



感染防止対策を取りながらの委員会

風の人 土の人

まちは、他所（よそ）から来た
“風の人”と、地元生まれ育った
“土の人”で成り立ち、まちの風土
が作られていく

向町地区

布施 千恵子さん



ふせ・ちえこ
1986年生まれ 美里町出身
あたごふれ愛タウン在住
夫と6才・2才の子の4人家族

心と体にやさしい

子育てを

今はコロナで中止ですが、向町には行事がたくさんあります。

新年会や運動会、清掃活動、打ち上げご飯やスイカ割り、いろいろなあつてよく顔を合わせるから、気楽に話せます。

あたごふれ愛タウンの近くの方が畑を開放してくれていて、日曜日の朝に、集まれる人で畑仕事をしていきます。顔を合わせるついでですね。

子どもたちに、皆が自分

の子と同じように接するので、一人で子育てしていると思いません。

それにほかの子を見て、自分の子を客観的に見られるようになって、子育てが楽になりました。

以前は専業主婦でした。

その頃夫は、朝早く出て遅く帰るのが当たり前でした。でも今は、子どもが熱を出したら順番で休みます。休む時は、洗濯とかもやってくれたりします。

子育てが夫婦共通の話題になるのは、大事ですね。

家の前に小さな公園があります。

子どもがブランコに乗っていたら、中学生の男の子がそのブランコを押して、「どーお？」と声をかけてくれたことも。中学生の女の子が、公園で子どもと並んで話していて、「私もお姉さんだからよくわかるよ」と子どもに言うのが聞こえてきたり。

色麻は、みんなが気にかけてくれます。そして大人たちが見守る中にも、大人が踏み込めない子どもの世界があるのは、幸せだと思います。

子どもには、小さい失敗

やくじける経験をたくさんさせたいです。カベにぶち当たった時は自分で考えるしかないから、困ってつらい思いをしても、一緒に考えたり、見守っていききたい。親が思うようにはいきませんね。（子どもと意見が合わない時）これは私の思いなのね、あなたの考えは違ったのね、と思うようにしています。

子どもの気持ちもわからないことがいっぱいあつて、それがすごくおもしろいです。

食べものの手づくり
教えてほしい!!

毎日食べるもの、米や味噌、野菜など、なるべく地元のもので、安心して子どもたちに食べてほしいです。味噌や梅干し、ぬか漬けなど、手づくりしてみます。なかなか難しいです。教えていただける機会があったら、ぜひ教えてほしいです!!

（文責 大内直子）

次の会議は

6月15日火からの予定です。

議会の様子はパソコン・スマホで、
生中継（録画）されております。

編集後記

明治20年12月15日、上野から仙台まで開通した日本鉄道（現東北本線）が色麻の地を通る可能性がありました。

残念ながら地域住民の猛反発があり、結果海沿いの方を通ることとなりましたが、実現していれば単独で市になれるくらいの経済効果があったと思われるかもしれません。でも先人はすぐさまそれを反省し、仙台鉄道（キッドコ）の誘致に尽力、東北本線には及ばないにしろ大きな恩恵を受けたのです。

我々議員も、コロナ感染症の危機・少子高齢化・医療問題・鳥獣被害など様々な諸問題に対し、立ち止まりまた踏み出しながら色麻町の発展の為町政のチェック・政策の提言を行っていききたいと思っております。

文責 佐藤 忍

議会広報常任委員会

議長	中山 哲
委員長	佐藤 忍
副委員長	大内 直子
委員	天野 秀実
委員	佐藤 貞善
委員	福田 弘
委員	河野 論